

平成22年度コンベンション開催予定件数、過去最高！ ～福岡市での開催予定件数、前年度を大きく上回る1,824件～

平成22年度に福岡市内で開催予定のコンベンションについて、調査結果を取りまとめましたので、下記のとおりお知らせします。

1 概況

①平成22年度の福岡市内におけるコンベンションの開催予定は、1,824件（前年度1,742件）、予定参加人員は3,977千人（前年度3,836千人）となっています。

②コンベンション開催予定件数は、3年連続で過去最高を記録しており、コンベンション都市としての福岡市の魅力がさらに高まっているといえます。

（21年度1,742件、20年度1,730件、19年度1,581件、18年度1,556件）

	件数		参加人員	
	22年度(件)	21年度(件)	22年度(千人)	21年度(千人)
大会・会議	1,164	1,099	2,215	2,108
スポーツ大会	545	535	552	546
見本市・展示会	115	108	1,210	1,182
(合計)	1,824	1,742	3,977	3,836

③21年度と比較すると、件数は82件の増、予定参加人員も141千人の増となっています。件数は3つの分類全てで増加しており、とりわけ大会・会議が増加しています。予定参加人員も、件数の増加に伴い3つの分類全てで増となっております。特徴として、昨年後半からたびたび開催されている「福岡マルシェ」に加え、「おおいた竹ものがり」、「九州・佐伯市食と観光祭り」、「九州三湯温泉祭り」など、市役所ふれあい広場を活用した福岡及び九州各都市の様々なPRイベントの開催があります。

別紙に本年度開催される主なコンベンションを掲載しておりますが、本年度も多種多様なコンベンションが福岡で開催される予定です。

④なお、開催予定件数、予定参加人員は主催者への「開催見込みのアンケート調査」を集約したものです。
⑤博多どんたく、博多祇園山笠、西日本大濠花火大会、放生会等の催事は含んでおりません。

2 コンベンションの開催による効果

①経済波及効果 ②都市の国際化による魅力の多様性 ③都市の知名度アップによる集客増などがあります。

3 調査の概要

①調査対象

福岡市内で開催予定のコンベンションで、30人以上の規模かつ市外からの参加が見込まれるものが対象。

②調査方法

地方自治体、公共団体・大学・学会および民間企業のコンベンション主催団体、コンベンション施設などを調査対象にアンケート調査等を行い、その回答数値を集計。

③調査期間 平成22年1月～3月

〈問合せ先〉

(財)福岡観光コンベンションビューロー

誘致部：山方、野中、堀（電話：733-5050）